

2026.

7

海外トピックス

静岡県海外駐在員報告

静岡県企画部地域外交課



LUMINE SINGAPORE における遠州織物アパレル「HUIS」のPOP UP イベント

東南アジア

遠州織物ブランド「HUIS(ハウス)」、シンガポールで初の単独 POP-UP

世界が注目するピザ店、インドネシア1号店を率いる静岡人

中国

中国で夏の行楽シーズンがスタート！今年のトレンドと日本ツアーの販売状況

日本の28倍の受験者数！？中国で1,290万人が大学入試「高考」に臨む

韓国

韓国で出生率改善の兆し

エヌビディア CEO 訪韓

台湾

台北市の小学校で「日本・静岡セミナー」開催 保護者への波及効果狙う

展示会シーズン COMPUTEX TAIPEI やフード台北など続々開催

東南アジア駐在員報告

駐在員:村川 未帆

経 済

遠州織物ブランド「HUIS(ハウス)」、シンガポールで初の単独 POP UP

浜松市発の遠州織物アパレルブランド「HUIS」が、6月22日から7月19日まで、「LUMINE SINGAPORE」で、シンガポール初となる単独 POP-UP イベントを開催している。

HUIS は元浜松市職員の代表松下さんが2014年に立ち上げたブランド。松下さんは、「遠州織物は良い生地でありながら、高価なため地元の人にも届きにくく、また、産地や職人に十分な光が当たっていない。このままでは後継者も育たず、技術が失われてしまう」と、産地が抱える危機感を語る。こうした現状を打破するため、HUIS は機屋や産地そのものを主役に据えた発信を続けてきた。

HUIS の商品には、「シャトル織機」で、通常の20～30倍の時間をかけて丁寧に織り上げられた遠州織物が使用されている。世界のハイブランドにも採用される品質を持ち、柔らかな肌触りと快適な着心地が特徴だ。通気性に優れ、シンガポールの暑い屋外では涼しく、冷房の効いた室内では暖かさを感じられるため、当地の気候にも適した服といえる。松下さんは、「現地の方にぜひ手に取って試着してもらい、その良さを体感してほしい」と期待を寄せる。

LUMINE SINGAPORE によると、開催から1週間の売上は、過去のPOP-UP イベントの中でもトップクラスを記録しているとのこと。今回の出展を機に、シンガポールにおける静岡・浜松の伝統産業のブランド力向上につながることを期待したい。



経 済

世界が注目するピザ店、インドネシア1号店を率いる静岡人

日本人オーナーがベトナムで創業し、今や予約困難な人気店となったピザレストラン「PIZZA 4P'S」。ベトナム国内で30店舗以上を展開し、日本の麻布台ヒルズにも“逆輸入”出店を果たしたほか、インドやカンボジアにも進出するなど、世界的に注目を集めている。2024年にはインドネシア・ジャカルタにも店舗をオープンし、その立ち上げから現在の運営までを統括しているのが、静岡市出身の岩崎カントリーマネージャーだ。

ムスリムが人口の多くを占めるインドネシアで、PIZZA 4P'Sのようなピザレストランは受け入れられるのか。この疑問に対し、岩崎さんは「現地には外資系ピザチェーンも多数進出しており、ピザが受け入れられる土壌はあった。豚肉やアルコールなどへの配慮は必要だが、インドネシアのムスリムは食に関する戒律を比較的柔軟に受け止める人も少なくない」と話す。取材当日も店内は多くのインドネシア人客で賑わっていた。今後は、より幅広い層に利用してもらうため、ハラル認証の取得も検討している。

一方、進出時には外資規制のハードルや手続きの厳しさなど、多くの苦労もあったという。岩崎さんは、「実際の規制と現場での運用には違いもあり、今振り返ると、もっと効率的に進められたのではないかと思う点も多い」と語る。

故郷・静岡に恩返しをしたいという強い思いを持つ岩崎さん。自身の立ち上げ経験や現地スタッフの定着に関するノウハウを活かし、「今後、新たに進出する静岡県関係企業に対しても、アドバイスや情報共有をしていきたい」と話す。



中国駐在員報告

駐在員:石川 祐介

経済

中国で夏の行楽シーズンがスタート! 今年のトレンドと日本ツアーの販売状況

中国では、夏の行楽シーズン（7月1日～8月31日）がスタートした。今年の海外旅行のトレンドは、韓国・タイ・マレーシアなど近隣国に加えて、モルディブ・イタリアや、サッカーワールドカップ開催国の米国・カナダ・メキシコにも注目が集まっている。

昨夏に一番人気であった日本は、依然として販売が低調だ。日本では「中国の国営旅行社が日本ツアーの販売を停止している」と報道されているが、実際は「お客様向けDMや会員向けSNSなど、非公開ルートで販売している」のが実情だ。

これに対して、民間旅行社の Trip.com は、本県ツアーほか日本商品を従前どおり公式サイトで販売している。同社によれば、「両国関係の緊張で売れ行きは鈍いものの、日本への渡航意欲の強いリピーターが商品を買って支えている」そうだ。

現在、こうした日本を訪問する中国人の多くが、収入要件など厳しいビザ要件をクリアしたアップミドル層だ。多くの中国人が日本旅行を躊躇する中でも、足繁く日本を訪れるリピーターの口コミ・投稿は、関係改善後には最新情報として重用される可能性が高い。まさに今、日本を訪れている中国人こそが、中長期的に同国からのインバウンドを支える中核層であることは、受入側としても気に留めておく必要があるだろう。

日本東京+富士山+伊豆市+熱海市+静岡市6日5晚拼小团 4.8分
含接送机 海滨列车+大室山打卡新海城电影取景地+静岡观海上富士山

¥8171/人起 超价说明 4.8分 5条点评 33人出游

优惠活动 【日本早鸟福利】提前【5】天下单赠流量卡【流量卡天数：6天，不限量不限速】
登录后查看更多优惠



小团八个人一起出发的，比较的方便且轻松，热海的新赤尾酒店，静岡的大山酒店。——用户点评

社会

日本の28倍の受験者数!? 中国で1,290万人が大学入試「高考」に臨む

6月7日（日）～8日（月）、日本の大学入学共通テストに相当する「高考（ガオカオ）」が実施され、1,290万人が試験に臨んだ。日本の共通テスト受験者46万人（2026年2月）と比較すると、28倍もの規模で開催される国家の一大イベントだ。中国では、日本のような「共通テスト+二次試験」や「私立大学ごとの個別試験」は存在せず、この2日間の結果で進学先が決定する。このため試験日は警察が総出で交通整理を行ったり、試験会場の周辺はイベントの開催が禁止されるなど、国全体が警戒態勢となる。

試験当日、上海市の市西中学校は、多くの受験生や保護者で賑わっていた。高考は保護者にとっても勝負の日だ。縁起を担いで赤いチャイナドレスを着用し、向日葵を手にした両親・祖父母が試験会場に付き添う。小学校から12年間の受験生活を振り返り、感極まって涙ぐむ母親も多い。子供達は家族に感謝の言葉を伝えて、緊張した表情で会場に入っていく。

当所スタッフも口を揃えて「二度と経験したくない」と語るほど強烈なプレッシャーを伴う戦いは今年も幕を閉じた。中国では、9月から新学期がスタートし、親元を離れて進学先での寮生活を始める学生も多い。彼らの新生活に心からエールを送りたい。



韓国駐在員報告

駐在員:小川 雄太

社会・時事

韓国で出生率改善の兆し

日本と同じく、韓国は世界でも特に少子化が深刻な国である。長年にわたり出生率の低下が続き、人口減少や労働力不足が社会問題となっている。しかし最近では、結婚件数や出生数が前年より増加しているなど、わずかではあるが改善の兆しが見られている。合計特殊出生率は2年連続で上昇し0.72から0.8となったほか、2025年の出生数は約25万4,500人で、前年比6.8%増となった。その要因について様々な分析があるが、子育て支援の拡充や住宅支援、育児休業制度の充実など、政府による種々の少子化対策が実を結び始めているという評価もされている。例えば教育費支援をとってみても、日本では今年度より高校授業料無償化の対象者について所得要件の撤廃など大幅な制度拡充を行ったが、韓国では同様の支援を、2019年ごろから所得要件を設けずに実施していた。

出生数の増加は、将来の労働力確保、地域社会や経済活動の活性化につながる。このような変化は韓国社会にとって明るいニュースと言えるだろう。しかし、長期的に人口を維持できる合計特殊出生率の水準とされる2.1には依然として及ばないうえ、高騰する住宅価格や教育費の負担、就職の不安定さ、長時間労働など、子育てにおける課題は数多く残っている。特に、住宅価格の高騰への対応は、6月に実施された統一地方選挙でも争点の一つとなっていた。少子化は短期間で解決できる問題ではないため、継続的に対応していくことが必要だろう。

少子化は韓国だけでなく、日本を含む多くの国が直面している共通の課題であるため、今後の韓国の状況や取組にも注目していきたい。

経済

エヌビディアCEO訪韓

アメリカの大手半導体メーカーであるエヌビディアのCEOジェンスン・ファン氏が、2026年6月5日から8日にかけて韓国を訪問し、「NAVER」などAI・半導体等分野の主要企業の幹部と面談した。同氏のこの訪問は、韓国が世界のAIメモリー供給の中核を担っていることに加え、ロボティクスやAIインフラにおいても重要なパートナーになりつつあることを示すものとして、国内外で注目された。また、同氏の訪問先や発言が韓国企業の株価にも影響を与えるほど、市場からも高い関心を集めた。なお、本件だけが要因ではないものの、韓国の株価指数「KOSPI」は6月に過去最高額を記録している。

韓国では、AI産業の育成が国家戦略として積極的に進められている。生成AIの普及や半導体需要の拡大を背景に、韓国政府は企業と連携しながらAI関連産業への投資を強化している。韓国はAIを今後の経済成長を支える重要な技術と位置づけ、世界市場での競争力を維持するため、研究開発や人材育成にも力を入れている。特に半導体は韓国を代表する産業であり、このことが今回の訪韓につながったと思われる。

AIは今後の社会を大きく変える技術である。韓国が技術革新と社会的な支援を両立させながらAIを発展させることで、持続可能な経済成長と豊かな社会の実現につながることを期待したい。

台湾駐在員報告

駐在員:市川 美奈子

行政

台北市の小学校で「日本・静岡セミナー」開催 保護者への波及効果狙う

6月29日、弊所は台北市の文化国民小学で、同校の5年生の児童を対象とした「日本・静岡セミナー」を開催した。

本セミナーは、弊所職員と同校の教員が知り合ったことで実現した。小学校でのセミナー開催は、弊所初の試み。弊所職員による日本および本県の紹介と、台北日本人学校の児童による学校生活紹介の2部構成で実施した。弊所職員が「静岡には、水道の蛇口から緑茶が出てくる小学校がある」と紹介したところ「えっ、面白い!」と盛り上がり、日本人学校の児童が「6年生の修学旅行では、日本人と台湾人が力を合わせて建設した烏山頭ダムへ行く」と説明すると、台湾の児童から「ダム建設の中心になったのは八田與一さんだね、教科書で見た!」との声が挙がるなど、会場は小学生らしいフレッシュな活気に包まれていた。

セミナーに参加した児童には、本県のイラストマップやパンフレットを配布し、「家に帰ったら、おうちの方と一緒に読んでみてね」と伝えた。セミナー開催の主な目的は児童ならびに教員・保護者への観光PRであったが、台湾と日本の児童が自発的に国際交流を展開している姿が見られ、児童たちの積極性を頼もしく感じた。

帰宅した児童たちが「静岡アンバサダー」となって、保護者に本県の情報をシェアしてくれることを期待したい。台湾の家庭内で「じゃあ、今度静岡に行ってみようか」という会話が繰り広げられていたら本望である。



【セミナーでの本県紹介の様子】

社会・時事

展示会シーズン COMPUTEX TAIPEI やフード台北など続々開催

6月は台湾の展示会シーズンだ。今年もCOMPUTEX TAIPEI やフード台北など、大型の展示会が6月に複数開催された。

6月2日～5日に台北市内の南港展覽館で開催されたCOMPUTEX TAIPEIは、世界有数のICT見本市だ。今年は33の国・地域から約1,500社が出展し、日本の自治体では沖縄県・熊本県などがブースを設けていた。沖縄と静岡に拠点を構える陸上養殖DXの会社が沖縄県のブースに出展しており、今後は台湾への展開を加速化したい旨、弊所に相談があった。台湾側の関係者と連携しながら、販路開拓などの支援をしていきたい。

6月24日～27日には、台湾最大級の食の見本市であるフード台北が南港展覽館で開催された。今年の静岡県ブースには、飲料、調味料、水産加工品、わさび加工品など、計37品目を陳列。本県の食の豊かさを象徴するような商材がずらりとブースに並んだ。

今年は大手飲料メーカーが「飲料の原材料を静岡県で加工している」という縁で本県ブースに出展した。5月に発売された台湾限定フルーツティーの試飲を行ったところ、台湾のバイヤーや消費者から「すごくおいしい」「どこで買えますか」と好評を博していた。また、沼津の保冷剤メーカーは、台湾にも工場を有しており日本と台湾のどちらの需要にも対応できるという強みから、台湾の製菓店や日本の酒蔵などから複数の問い合わせを受けていた。

今回のような展示会は、商談の場であるとともに、市場のトレンドを肌で感じられる場でもある。今後も各種展示会に足を運び、県内のみなさまに台湾市場の最新状況をお届けしていきたい。

静岡県 海外駐在員事務所

●東南アジア駐在員事務所(シンガポール)

住所	12 Eu Tong Sen Street, #04-168 The Central(S0H02), Singapore 059819		
電話	+65-6221-0432	FAX	+65-6221-0477
URL	http://www.shizuoka.sg/		
E-mail	fujinokuni@shizuoka.sg		

●中国駐在員事務所(上海)

住所	上海市長寧区延安西路 2201 号 国際貿易中心 2611 室		
電話	+86-21-6275-0909	FAX	+86-21-6275-8856
URL	http://www.shizuokash.com		
E-mail	ilfjs@shizuokash.com		

●韓国駐在員事務所(ソウル)

住所	3rd Floor, 50, Eulji-ro, Jung-gu, Seoul, Korea 04534(クレアソウル内)		
電話	+82-2-733-5681	FAX	+82-2-732-8873
URL	http://shizuokaseoul.com/ https://blog.naver.com/goshizuoka		
E-mail	shizuoka@clair.or.kr		

※2026 年 4 月に自治体国際化協会(クレア)ソウル事務所に移転し、引き続きこれまで同様の業務に従事しています。

●台湾駐在員事務所(台北)

住所	台北市中山区南京東路二段 137 号 連邦商業ビル 13 階		
電話	+886-2-2508-1515	FAX	+886-2-2503-5303
URL	http://www.shizuoka.org.tw/		
E-mail	shizuoka.tw@gmail.com		

<日本での連絡先>

静岡県 企画部 地域外交課

住所：静岡市葵区追手町 9-6

電話：054-221-2505 F A X：054-221-2542

E-mail：kokusai@pref.shizuoka.lg.jp